



東京都教育相談センターだより

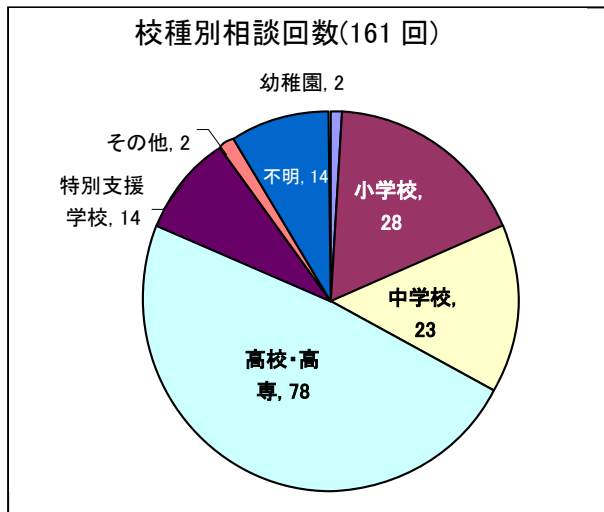
東京都教育相談センター
Vol.29
東京都文京区本郷1-3-3
電話 03-5800-8545
FAX 03-5800-8402

教職員等からの相談

今回は平成 19 年4月から 11 月までに学校の教職員等から受けた 161 回の電話相談について状況をお伝えします。

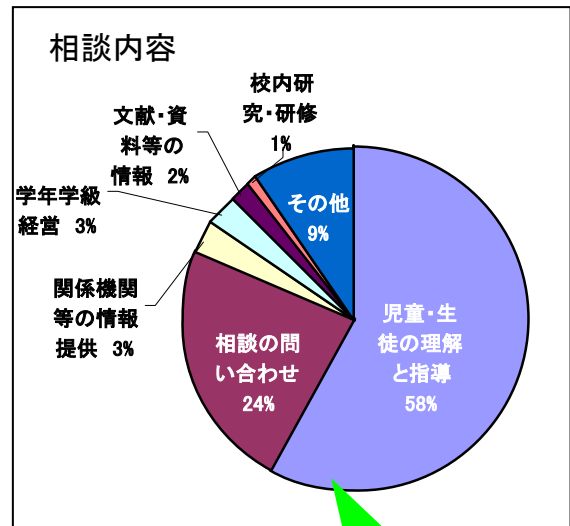
校種別回数

全体を通して高校・高等専門学校からの相談が 78 件(約 48%)と全体の半数近くを占めています。



相談の内容

「児童・生徒の理解と指導」が約 58%を占めています。ついで「相談の問い合わせ」も約 24%ありました。



学校教育相談推進資料(改訂版)
[子供の心が開くとき 子供と心が通うとき]
教育相談を学校で実践するトラの巻!
ホームページでも閲覧できます。

一番の悩みは児童・生徒へのアプローチ

学校教育相談推進資料 (改訂版)

子供の心が開くとき
子供と心が通うとき

学校生活における教育相談的対応
～20のキーワード～

教育相談の過程を生かした授業の視点
～1時間の授業の流れの中で～

一人一人の子供をきかず連携の在り方

東京都教育相談センター

20のキーワード、授業の視点、連携の在り方等を、事例とともに解説しています。

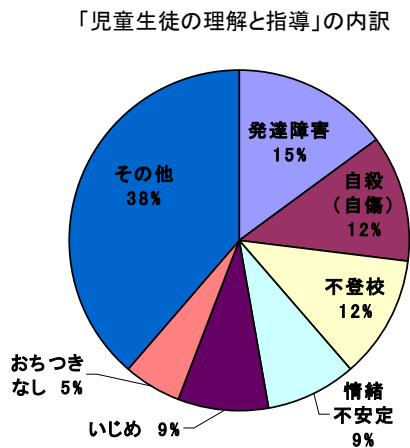
第1部 20のキーワードの例
キーワード 肯定的な見方
キーワード ほめ方
等

第2部 授業の視点の例
開始時 一人一人を観察する
授業時 一人一人に応じた発問をする
終了時 子供の視点で授業を振り返る
等

第3部 連携の在り方の例
保護者との信頼関係を築く
等

「児童・生徒の理解と指導」(58%)の内訳

先生方が「発達障害」の理解と指導に戸惑っている姿がうかがえます。また「自殺(自傷)」の相談が約 12%あり、より深刻な課題に直面する学校の姿が浮かび上がりました。加えて「その他」が約 38%もあり、学校で抱える悩みが多種多様であることが分かります。



相談センターのホームページは情報・資料の宝庫です!

情報・資料

- [都立高校への入学選抜、転編入の情報](#)
- [東京都立高等学校補欠募集に関わるQ&A](#)
- [所報「すこやかさん」](#)
- [東京都教育相談センターだより](#)
- [「今思春期の子供たちはどのように生きているのか」](#)
- [教育相談推進資料「子供の心が開くとき 子供と心が通うとき」](#)
- [子供のサインに気付いていますか?](#)
- [生命にかかわる事件・事故後の心のケア](#)
- [「いじめ問題」報告書](#)
- [関係相談機関リスト](#)
- [「都立高等学校の教育相談体制の構築のために」](#)
- [子供の心と命のサイン](#)
- [様式ダウンロード](#)

開いてみよう

<http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp>

相談から支援へ

資料だけではどうも…という方のために、教育相談センターでは、先生方からのご相談を受けています。



困ったな
どうしたらいいだろう



教育相談センターに
電話で相談

03-5800-8008

- 話をしながら問題点や悩みの中心を整理する
- 今後の方策を所員とともに考える
- 児童・生徒の理解についてアドバイスを受ける

直接支援を受ける必要

- 教職員がセンターに来所して面談
- 生徒や保護者が来所して面談
- 所員が校内研等の講師として訪問
- アドバイザリースタッフを対象児童・生徒に対して派遣

積み重ね

ヒントを得る

- ヒントをもとに
先生が実践

積み重ね

児童・生徒の状態が改善